

令和5年度事業報告書  
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

樅原美容専門学校は、「自主と責任」を校訓に57年の歴史を全国でも珍しい「組合立」の学校として、「県内で育て、県内で働く」ための職業（美容）教育に努めてきました。

本年度（令和5年度）において、転換期を示唆する「退学率」が非常値となりました。本校を学びの場として選び入学したにもかかわらず、昼間課程2年生で34%、1年生で36%が退学を致しました。さらに、高等学校新卒者の入学者が大幅な減少結果となり、真摯に深く受け止め改善策を講じました。（令和6年度入学予定者は最低基準値（昨年対比50%の上昇）まで回復を致しました。）

本校は、「昼間課程・通信課程・高等学校連携事業・委託訓練事業」の4つの教育事業を展開しています。「昼間課程」では、国家試験全員合格と卒業後の即戦力教育の強化に向け組合立としての強みが発揮できる産学官連携事業に取り組み、入学相談から社会人への出発、そして、卒業生への起業支援が数多く実現した年となりました。これは「組合立の学校」として最高の目標達成となり、全国に周知広報したいと思います。

また、「通信課程」では、確立したシステムとカリキュラムにより安定した運営と成果が成し遂げられています。また、今後の課題として「授業料滞納」による通学の不安解決に向けた新たなシステム導入に着手を致しました。

「高等学校連携事業」では、奈良県立二階堂高等学校・三重県立あけぼの学園高等学校とのダブルスクール制度において、高等学校様の多大なご協力を頂き、放課後の受験対策授業など国家試験合格率が3年連続で上昇する結果となりました。

そして、「委託訓練事業」では、奈良県委託訓練を実施致しました。一昨年前に大きく入所者の求める教育や目標が著しく変化をした背景から、今年度は軌道修正の年となりました。本来の求職者支援法に定める目的が達成できる環境整備にある一定の改善が行えたと考えています。

また、2025年に向けたDX化（デジタルトランスフォーメーション）への取り組みとして、ユーザー側の対応状況が問題として構築に遅れが出ています。また、今後に予測される技術指導などの教育内容の変化と改善についても、同様の学校努力が必要と痛感しています。その為に、次年度より教職員や指導者から研修制度を強化したいと考えています。

最後に、全国に約二百六十校ある美容師養成施設のうち、本校は「組合立」としての伝統と歴史を守り、高い技能教育を実施しています。今後も「組合立」としての役割と責任を全教職員が自覚し、設立者である組合員の皆様方と連携を図り、将来の美容業を担う美容師の育成、そして「樅美」の愛称と伝統を守れるよう努力を重ねたいと思います。引き続きご指導を賜りますようお願い申し上げます。

## 令和6年度樞原美容専門学校事業計画（案）

（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

### （教育目標）

- ◎ 教育指針の明確化 = 「技能教育の最強化」 = 訓練校としての原点
- ◎ 学校経営の戦略化 = 「広報活動型戦略」 = 活気に満ちた学校運営
- ◎ 教育商品の多様化 = 「大学連携商品の展開」 = 免許制度の広域取得化

令和6年度における樞原美容専門学校は、創立時の原点に立ち戻り「技能校」としての役割と「即戦力教育」の提供に向け、最大限の革新に努め成し遂げます。

また、樞原美容専門学校は「技能」に満ち溢れた美容師を目指す教育に向け、一切躊躇することなく全身全霊で取り組む所存でございます。

本校は、第1に美容師としての「国家試験合格」は当たり前のプロセスにおける必須項目の一つとして位置づけ、「即戦力に向けた技能教育」に万進を致します。

第2に組合立としての美容学校（技能校）の役割を地域で果たすため、「笑顔」の数にこだわった広報戦略を重点課題と考え、募集活動に特化致します。

第3に広域拠点における教育連携事業の整備と構築に向けた開発に取り組みます。

現在、本校では「昼間課程」「通信課程」「高等学校連携事業」「委託訓練事業」の4事業から構成され、組合立の学校としての役割を担っています。学校全体の60%が、新卒における「学びの場」であり、40%が生涯教育の概念に立ち、「学び直しの場」としての教育環境が整備されています。特に「昼間課程」の職業訓練事業（委託訓練）では、設立者である奈良県美容業生活衛生同業組合の皆様方に多大なお力添えを頂き、国家試験合格率・就職率100%の成果を開設以来4年連続で成し遂げ5年連続達成を目指します。また、「通信課程」では、導入から運営が安定したeラーニングシステムの活用を強化し、「高等学校連携事業」の拠点の開拓を大学の場も含め3拠点の増加計画を進めます。「委託訓練事業」では、昨年の運営整備の見直しを経て、強化された状況下で4コースの開講を目指します。

最後に、奈良県に育った子どもたちが、奈良県で学び、奈良県で働く環境と美容業界の発展に寄与できる職業人教育を探求し、全国でも珍しい「組合立」として半世紀以上が経った「樞原美容専門学校」はこれからも、日々進化した学校として邁進して参ります。

何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。